

ブロック塀点検表

ご自宅のブロック塀を自己診断しましょう。表に従って点検してください。

A.基本性能の点検(基本性能値)

点 検 項 目	基準点	評価点
建築後の年数	10年未満	①
	10年以上、20年未満	
	20年以上	
高さの増積み	なし	②
	あり	
使用状況	塀 単 独	③
	土留め・外壁等を兼ねる	
塀の位置	塀の下に擁壁なし	④
	塀の下に擁壁あり	
塀の高さ	1. 2m以下	⑤
	1. 2mを越え、2. 2m以下	
	2. 2mを越える	
塀の厚さ	15cm以上	⑥
	12cm	
	10cm	
透かしブロック	なし	⑦
	あり	
鉄筋	あり	⑧
	なし	
	確認不能	
控え壁	あり	⑨
	なし	
かさ木	あり	⑩
	なし	
基本性能値(①～⑩の評価点の合計)		a

B.壁体の外観点検(外観係数)

点 検 項 目	係数	外観係数
全体の傾き	なし	⑪
	あり	
ひび割れ	なし	⑫
	あり	
損傷	なし	⑬
	あり	
著しい汚れ	なし	⑭
	あり	
外観係数 (⑪～⑭の最も小さい評価係数)		b

C.壁体の耐力点検(耐力係数)

点 検 項 目	係数	耐力係数
ぐらつき	動かない	c
	わずかに動く	
	大きく動く	

D.保全状況の点検(保全係数)

点 検 項 目	係数	保全係数
補強・転倒防止 対策等の有無	あり	d
	なし	

総合評価の算定

ブロック塀の点検表から、総合評価を求めます。

基本性能値	外観係数	耐力係数	保全係数	総合評価
a	b	c	d	e
	×	×	×	=

判定

総合評価から、点数結果が判定されます。

総合評価	判定	今後の対応
70点以上	安全です	3～5年後にまた点検しましょう
55点～70点	一応安全です	1年後にまた点検しましょう
40点～55点	注意が必要	精密点検を行い、再度判定するか、転倒防止対策等を
40点未満	危険です	早急に転倒防止対策を講じるか、撤去しましょう。

※ この点検表は、長野県エクステリア建設業協会のパンフレットに基づいています。

55点を下回るブロック塀は、塀を施工・メンテナンスしている業者等に相談し、状況により、塀の補修等必要な転倒防止対策を行ってください。